



郷土のためにできること
鈴木浩二氏
鈴木工業株式会社

トビックスローカルコネク
木村彩香氏

県外からきた30歳の私が
地域で起業した理由

飯島町立久保小学校
富本智子氏

えがおの和
おじいさんとおばあさん
子どもたちの2年間

JA上伊那毛老所 なごみの家
宮下香穂里氏

駒ヶ根市立東中学校
藤井篤徳氏

軌跡をたどって未来を描く
夢はいつかのキャリアノート

飯島町教育委員会
丸山浩隆氏

信州初の県「伊那県」
150年前の歴史を学んで活かす

合同会社
南信州米俵保存会
酒井裕司氏

「わらしへ長者プロジェクト」
稲わらを活用した地域活性化

飯島音頭復活プロジェクト実行委員会
飯島小学校平成29年度PTA 小池守氏

郷土愛プロジェクト
田畑和輝氏

キャリア教育なんて要らない?!
企業×学校×生徒 三方良しの職場体験

郷土愛プロジェクト
唐木玲氏

～「地域で子どもを育てよう」子どもは地域の宝 地域の未来～

ふるさとに思いを寄せ、未来を拓く

第5回キャリア教育産学官交流会 in 飯島町 開催日/2018年5月22日(火) 主催/郷土愛プロジェクト

少子高齢化や人口減少など、地域には様々な課題が山積みしています。しかし、産学官立場はそれぞれでも、ふるさとを愛し、ふるさとや子どもたちの未来を思う気持ちは皆さん一緒だと思います。郷土愛プロジェクトでは「郷土愛」「人材育成」をキーワードに上伊那地域が一体となり次世代育成や地域づくりを推進するため、キャリア教育産学官交流会を実施しました。

こんな交流会です!! 300名 盛会御礼!!

第5回目となる今回は、開催地(飯島町)の産学官の事例を中心に、8つの分科会で意見交流を行いました。その後基調講演として、文部科学省教科調査官の長田徹先生より「地域総がかりでの人づくり」と題して、地域で取り組むキャリア教育についてお話しをいただきました。分科会・基調講演ともに、参加者同士が交流する場面が多く、たくさんの気づきが生まれました。交流会は、毎年上伊那8市町村で会場を持ち回り開催しています。上伊那8市町村の事例から学び合うことで、より上伊那が一体となって次世代育成や地域づくりが広がっていくことを期待しています。



郷土愛プロジェクトHP完成
郷土愛プロジェクトは産学官協働の、キャリア教育の推進に取り組んでおります。年々、各種事業や構成団体が充実し、関係者が増えております。このHPでは、そんな活動の取組み内容や想いを、随時情報発信しております。
詳しくは下記からご覧ください。
<https://inadani-kyodoai.jp/>
郷土愛プロジェクト 検索 

構成団体
長野県経営者協会 上伊那支部、伊那商工会議所、駒ヶ根商工会議所、長野県商工会連合会 上伊那支部、長野県教育委員会、南信教育事務所、上伊那市町村教育委員会連絡協議会、上伊那校長会、上伊那地区高等学校校長会、信州大学、上伊那8市町村教育委員会、長野県テクノ財団、上伊那PTA連合会、上伊那広域連合

郷土愛プロジェクト 事務局
〒396-0025 伊那市荒井3500-1 いなっせ3F
上伊那広域連合 リニア推進課内
TEL:0265-78-2500
FAX:0265-73-5867

今後にむけて

交流会の終盤には「これから自分自身がどのように取り組んでいくか」を参加者それぞれが伝え合いました。交流会をきっかけにキャリア教育・人材育成の取組みがより進んでいくことを願って終了となりました。

参加者の感想

- 上伊那の地域で取り組めるキャリア教育に企業として何ができるか考えたいと思いました。特に職場体験の内容を改めて考え直したいです。(産業界)
- キャリア教育の大きな可能性と、もっとも地域と学校がつながっていく必要性を感じました。子どもと地域がWINWIN、そして、学校と職員も成長していけるそんなキャリア教育に向けて、頑張るエネルギーをいただけただけでした。(学校)
- 産学官が交流する場はなかなかないので、貴重だった。キャリア教育を地域の大人たちが集まって議論することは大切で、その中から様々な実践が生まれていくことが一番の地域活性化と、キャリア教育になっていく気がする。(行政)
- 何となく出てみようかな?と軽い気持ちで申込みましたが、内容の大きさ豊かさに驚いています。ふるさとを学ぶこと、伝えることの必要性を感じました。(地域)

このキャリア教育交流会 どんな人たちが集まったの?

上伊那全域から産業界関係者(経営者・人材育成担当など)、小中高大の学校関係者、各市町村の行政関係者(市町村長、職員など)教育委員会(教育長、担当など)、PTAや地域(議員など)等、普段はあまり直接顔を合わすことがない幅広いジャンルの300名が一堂に会しました。多種多様な人と話し合うことで、新しい気づきやきっかけがたくさん生まれました。

後日、長田先生から伊那谷の皆さんにメッセージが届きました!

交流会では、一人一人から地域やキャリア教育への熱い思いをお聞かせいただき「よりよいふるさとの未来を担う人材を育成したい」という真摯な思いが貫かれており、さらにこの思いが参加者全員に共有された素晴らしい一日だったと思います。
我が国の閉塞感ある地域社会の再構築や教育改革は地方からと、私は本気で考えております。伊那谷の取り組みが多くの自治体の希望の轍になることを確信しております。(抜粋)

